

# 9月の野菜の見通し

品目	区分	入荷量(t)			単価(円/kg)			山形県産前年実績		コメント
		前年実績	前年比 見込 (%)	5ヵ年 平均	前年実績	前年比 見込 (%)	5ヵ年 平均	前年 入荷量 (t)	前年 占有率 (%)	
だいこん		11,091	95	11,824	85	115	100	4	0.0	北海道、青森産中心の入荷で全体の約9割を占める。北海道、青森ともに、干ばつ後の降雨と高温の影響により、8月は下位等級品が多くなったが、9月の入荷量は前年並みとなる。全体の入荷量は前年をやや下回り、価格は前年をかなり上回るものの前年並みとなる見込み。
はくさい		7,816	95	8,270	52	154	84	-	0.0	長野産中心で全体の約9割を占める。長野は高温と干ばつの影響で結球が遅れている。入荷量は、9月上旬までは少ないが、中旬以降から増加してくる。全体の入荷量は前年をやや下回り、価格は前年を大幅に上回るものの前年より低くなる見込み。
キャベツ類		14,759	98	15,534	52	135	77	-	0.0	群馬産中心の入荷で全体の約8割を占める。群馬は、干ばつの影響により小玉傾向となっているが、病害虫の発生も少なく、入荷量は前年並みとなる。全体の入荷量は前年並み、価格は前年を大幅に上回るものの前年並みとなる見込み。
ねぎ		4,352	100	4,725	280	107	293	392	9.0	青森、北海道、秋田、山形産中心の入荷となる。青森は定植後の低温と干ばつの影響で生育が1週間程度遅れている。北海道は8月9日の集中豪雨の影響により、一部で生育遅延や障害の発生が見られる。全体の入荷量は前年並み、価格はかなり前年を上回る見込み。
きゅうり		8,515	95	8,066	174	132	238	214	2.5	福島、埼玉、群馬、岩手、秋田産が市況をリードする。福島の露地ものは7月の曇雨天と低温、8月の高温等の影響により、収穫終了時期が早まる。関東産は高温の影響で定植作業が遅れたところがあり、上旬の入荷量は前年より少なくなる。全体の入荷量は前年をやや下回り、価格は前年を大幅に上回るものの前年より低くなる見込み。
トマト		8,898	93	8,130	328	104	364	109	1.2	青森、千葉、茨城、北海道、群馬産中心の入荷となる。青森は着果量が不足しているところがあり、入荷量は前年より少なくなる。千葉は概ね生育は順調。全体の入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年をやや上回る見込み。
えだまめ		1,483	90	1,227	451	135	614	288	19.4	秋田、山形、群馬、青森産が中心となる。秋田、山形は長雨と集中豪雨の影響により、入荷量は前年より少なくなる。全体の入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年を大幅に上回るものの前年並みとなる見込み。